

## 第2章 大分県医療の現状

### 第1節 人口及び医療施設等の状況

#### 1 人口及び人口動態

##### (1) 人口及び人口構成の推移

本県の人口は、令和4年10月1日現在、1,106,301人です。人口の推移をみると、年々減少し、昭和60年から143,913人、率にして11.5%減少しています。

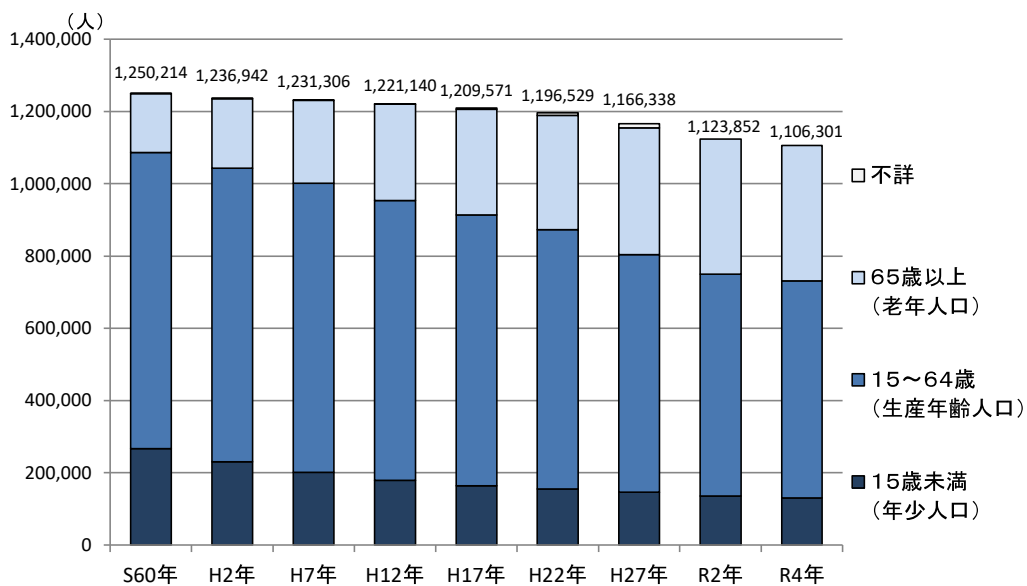
年齢(3区分)別にみると、15歳未満は130,961人、15～64歳は599,967人、65歳以上は375,373人となっています。昭和60年と比べると、15歳未満で135,541人の減少(減少率50.9%)、65歳以上で211,627人の増加(増加率129.2%)となっており、少子高齢化が進展しています。

◇総人口、年齢(3区分)別人口・構成割合の推移

単位:人、%

年	県総人口	年齢3区分別					
		15歳未満 (年少人口)		15～64歳 (生産年齢人口)		65歳以上 (老年人口)	
		人口	割合	人口	割合	人口	割合
S60年	1,250,214	266,502	21.3%	819,891	65.6%	163,746	13.1%
H2年	1,236,942	231,265	18.7%	812,665	65.7%	191,441	15.5%
H7年	1,231,306	200,909	16.3%	801,035	65.1%	229,076	18.6%
H12年	1,221,140	179,439	14.7%	774,403	63.4%	265,901	21.8%
H17年	1,209,571	164,541	13.6%	748,872	61.9%	292,805	24.2%
H22年	1,196,529	155,634	13.0%	717,319	59.9%	316,750	26.5%
H27年	1,166,338	146,413	12.6%	657,169	56.3%	351,745	30.2%
R2年	1,123,852	136,329	12.1%	613,637	54.6%	373,886	33.3%
R4年	1,106,301	130,961	11.8%	599,967	54.2%	375,373	33.9%

資料: 令和2年までは国勢調査、令和4年は大分県統計調査課「人口推計年報」



## (2) 人口の将来推計

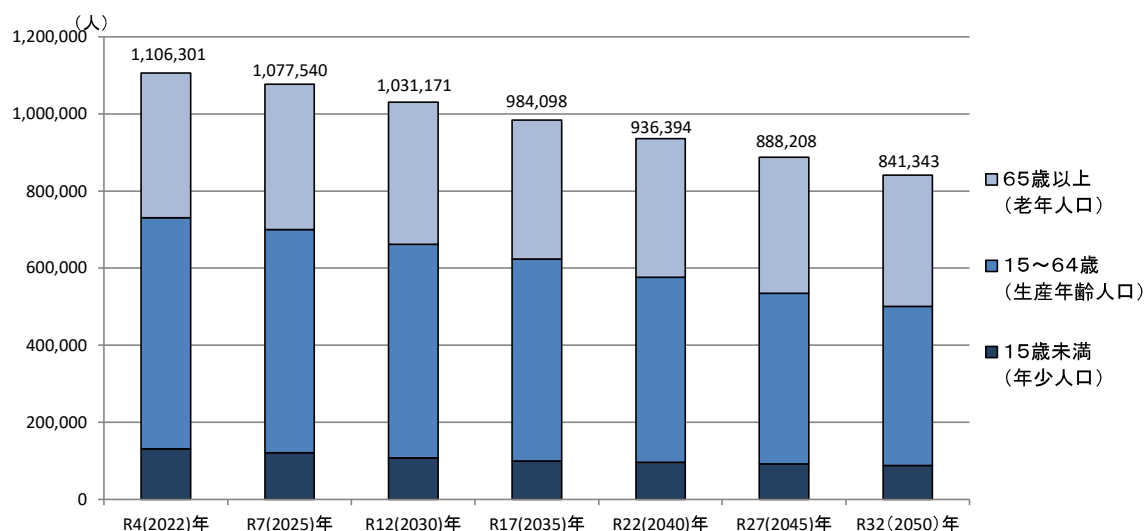
本県の将来推計人口は、令和4年から令和27(2045)年にかけて209,648人減少(減少率19.0%)する一方、65歳以上の人口の割合は、33.9%から39.3%へ増加すると推計されており、高齢化がさらに進むことが予想されています。

### ◇将来推計人口

単位: 人、%

年	県総人口	年齢3区分別					
		15歳未満 (年少人口)		15~64歳 (生産年齢人口)		65歳以上 (老年人口)	
		人口	割合	人口	割合	人口	割合
R7(2025)年	1,077,540	121,144	11.2%	579,681	53.8%	376,715	35.0%
R12(2030)年	1,031,171	107,894	10.5%	553,998	53.7%	369,279	35.8%
R17(2035)年	984,098	99,674	10.1%	524,338	53.3%	360,086	36.6%
R22(2040)年	936,394	96,110	10.3%	480,480	51.3%	359,804	38.4%
R27(2045)年	888,208	92,598	10.4%	442,300	49.8%	353,310	39.8%
R32(2050)年	841,343	87,721	10.4%	412,914	49.1%	340,708	40.5%

資料: 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5年12月推計)」から作成



## (3) 人口動態

本県の令和4年の出生数は6,798人で、出生率(人口千人あたり)は6.2となっており、出生数、出生率ともに減少傾向にあります。

一方、令和4年の死亡数は16,266人で、死亡率(人口千人あたり)は14.9となっており、死亡数、死亡率ともに増加傾向にあります。

### ◇出生数及び出生率の推移

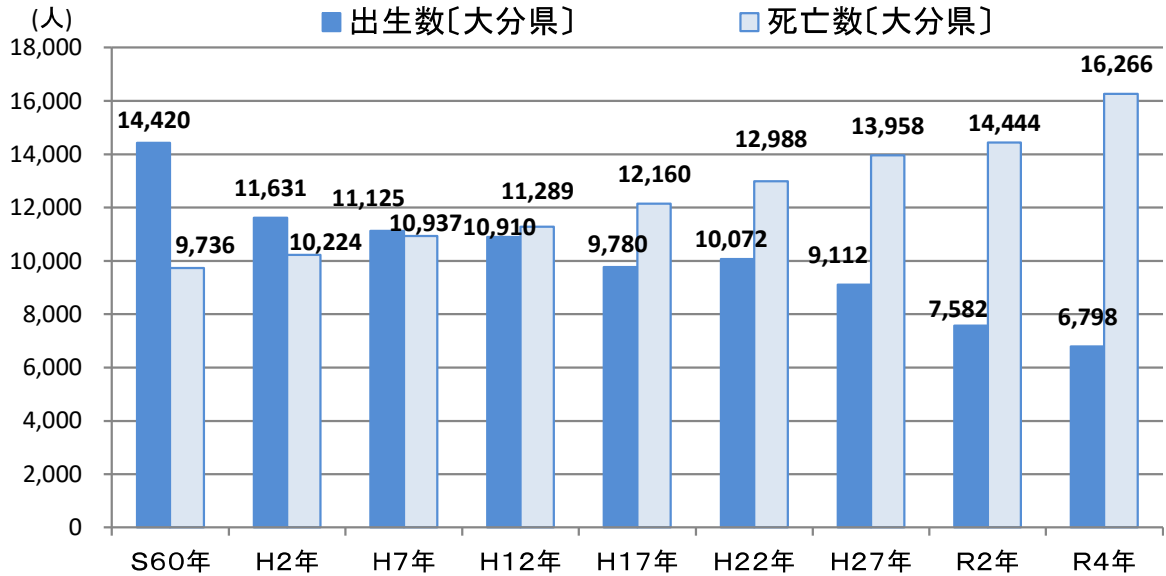
	S60年	H2年	H7年	H12年	H17年	H22年	H27年	R2年	R4年
出生数[大分県](人)	14,420	11,631	11,125	10,910	9,780	10,072	9,112	7,582	6,798
出生率[大分県](千人あたり)	11.6	9.4	9.1	9.0	8.1	8.5	7.9	6.8	6.2
出生率[全国](千人あたり)	11.9	10.0	9.6	9.5	8.4	8.5	8.0	6.8	6.3

資料: 厚生労働省「人口動態統計」

◇死亡数及び死亡率の推移

	S60年	H2年	H7年	H12年	H17年	H22年	H27年	R2年	R4年
死亡数〔大分県〕(人)	9,736	10,224	10,937	11,289	12,160	12,988	13,958	14,444	16,266
死亡率〔大分県〕(千人あたり)	7.8	8.3	8.9	9.3	10.1	10.9	12.1	13.0	14.9
死亡率〔全国〕(千人あたり)	6.3	6.7	7.4	7.7	8.6	9.5	10.3	11.1	12.9

資料:厚生労働省「人口動態統計」

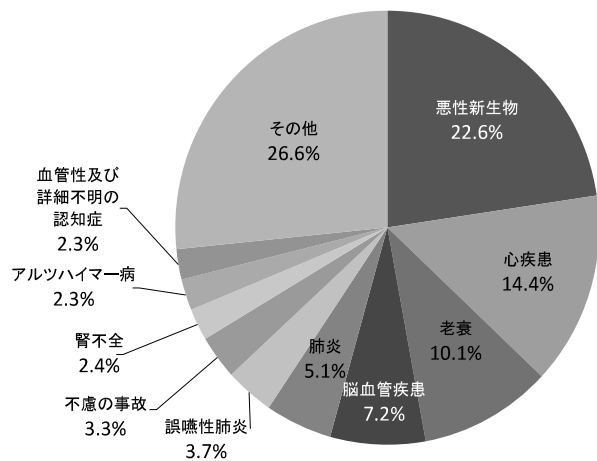


また、本県の死亡数を死因別にみると、悪性新生物 22.6%、心疾患 14.4%、老衰 10.1%、脳血管疾患 7.2%などとなっています。

◇令和3年死因別死亡者数

死因	死亡数:人	
	死亡数	割合
悪性新生物	3,681	22.6%
心疾患	2,341	14.4%
老衰	1,641	10.1%
脳血管疾患	1,178	7.2%
肺炎	830	5.1%
誤嚥性肺炎	603	3.7%
不慮の事故	532	3.3%
腎不全	388	2.4%
アルツハイマー病	377	2.3%
血管性及び詳細不明の認知症	369	2.3%
その他	4,326	26.6%
計	16,266	100.0%

資料:厚生労働省「令和4年人口動態統計」

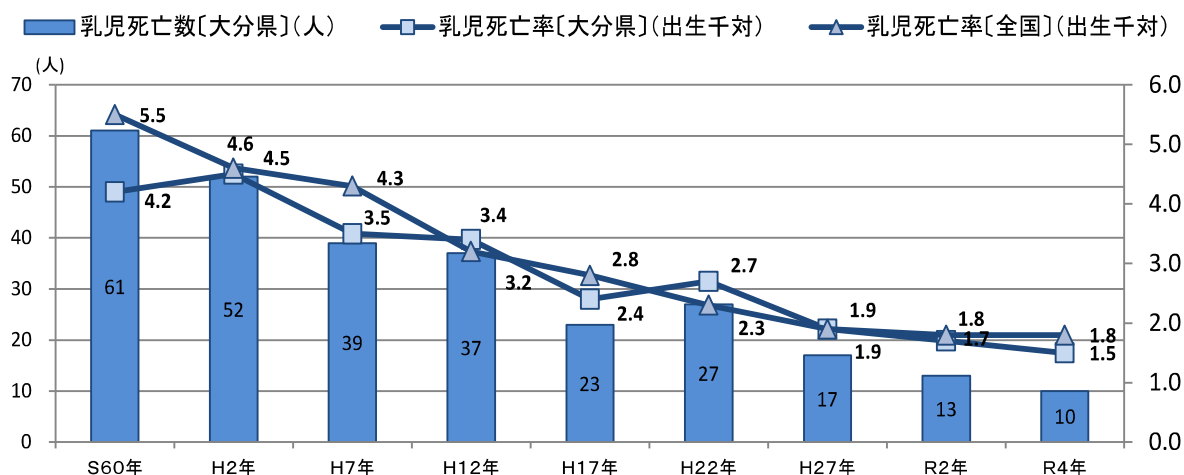


本県の令和4年の乳児（生後1年未満）死亡数は10人で、乳児死亡率（出生千対）は1.8となっており、乳児死亡数、乳児死亡率ともに減少傾向にあります。

◇乳児死亡数及び乳児死亡率の推移

	S60年	H2年	H7年	H12年	H17年	H22年	H27年	R2年	R4年
乳児死亡数[大分県](人)	61	52	39	37	23	27	17	13	10
乳児死亡率[大分県](出生千対)	4.2	4.5	3.5	3.4	2.4	2.7	1.9	1.7	1.5
乳児死亡率[全国](出生千対)	5.5	4.6	4.3	3.2	2.8	2.3	1.9	1.8	1.8

資料:厚生労働省「人口動態統計」

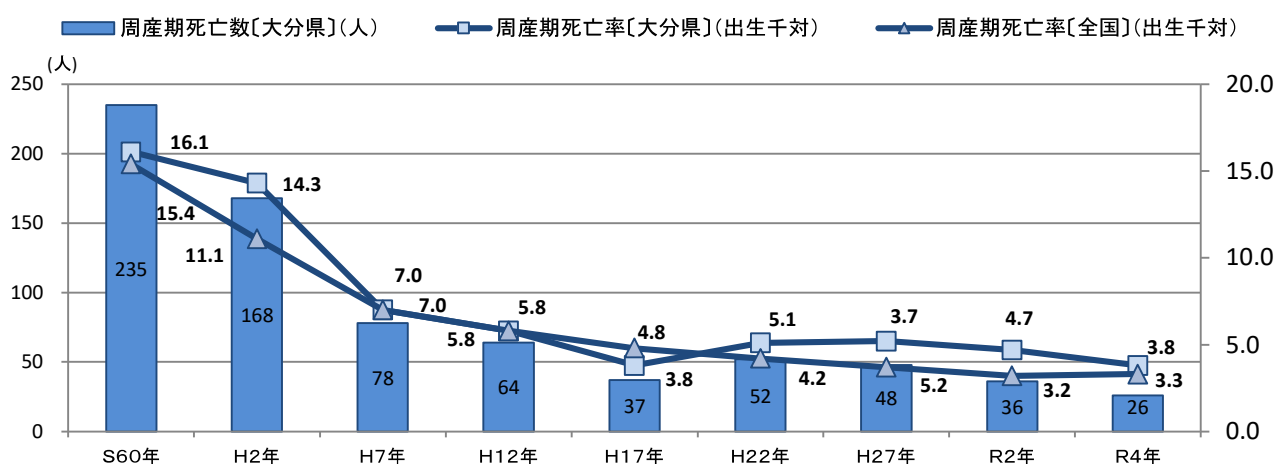


また、本県の令和4年の周産期（妊娠満22週以後から生後1週未満まで）死亡数は26人で、周産期死亡率（人口千人当たり）は3.8となっています。

◇周産期死亡数及び周産期死亡率の推移

	S60年	H2年	H7年	H12年	H17年	H22年	H27年	R2年	R4年
周産期死亡数[大分県](人)	235	168	78	64	37	52	48	36	26
周産期死亡率[大分県](出生千対)	16.1	14.3	7.0	5.8	3.8	5.1	5.2	4.7	3.8
周産期死亡率[全国](出生千対)	15.4	11.1	7.0	5.8	4.8	4.2	3.7	3.2	3.3

資料:厚生労働省「人口動態統計」



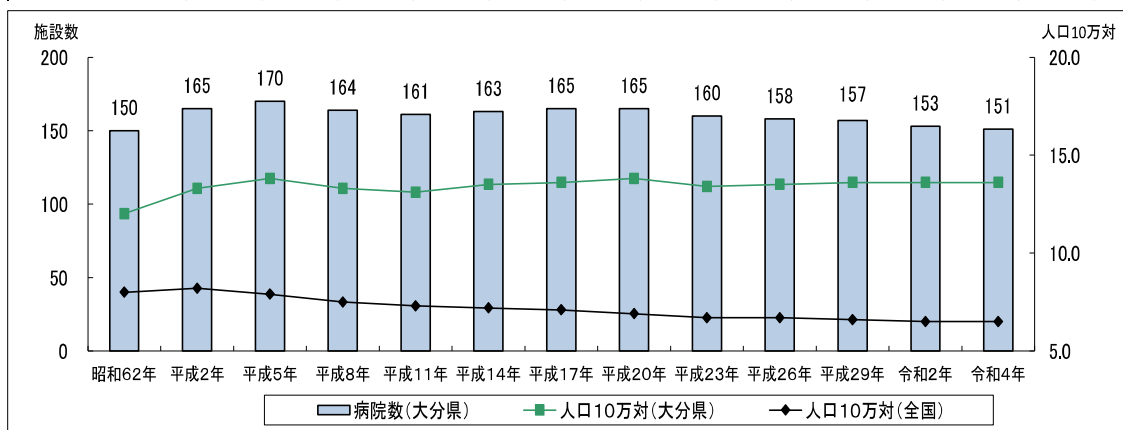
## 2 医療施設等

### (1) 病院

本県の令和4年10月1日現在の病院数は151病院で、一般病院126病院、精神科病院25病院となっており、人口10万人当たりでは13.6で、全国の6.5を大きく上回っています。

◇病院数及び人口10万対の推移

	昭和62年	平成2年	平成5年	平成8年	平成11年	平成14年	平成17年	平成20年	平成23年	平成26年	平成29年	令和2年	令和4年
病院数(大分県)	150	165	170	164	161	163	165	165	160	158	157	153	151
人口10万対(大分県)	12.0	13.3	13.8	13.3	13.1	13.5	13.6	13.8	13.4	13.5	13.6	13.6	13.6
人口10万対(全国)	8.0	8.2	7.9	7.5	7.3	7.2	7.1	6.9	6.7	6.7	6.6	6.5	6.5

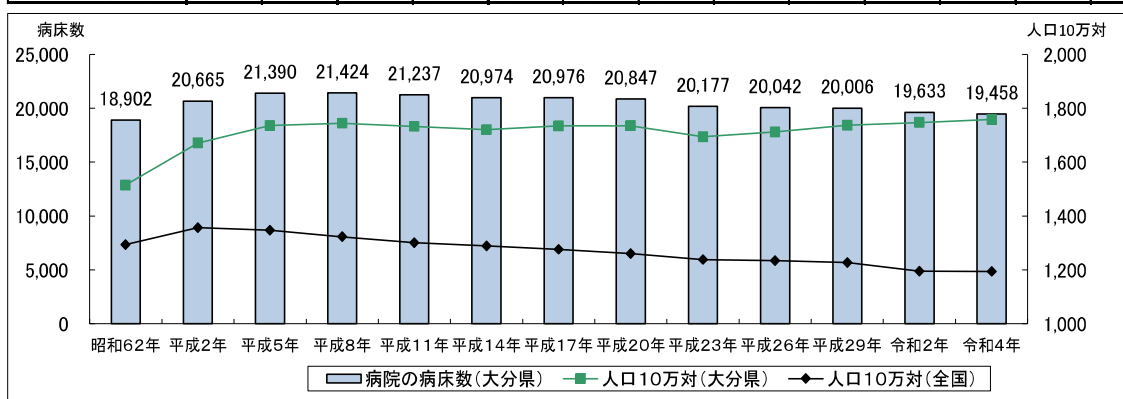


資料：厚生労働省「医療施設調査」

令和4年10月1日現在の病院の総病床数は19,458床で、その内訳は一般病床11,767床、療養病床2,365床、精神病床5,274床、結核病床12床、感染症病床40床となっています。人口10万人当たりでは、1,757.7床で、全国の1,194.9床を大きく上回っています。

◇病院病床数及び人口10万対の推移

	昭和62年	平成2年	平成5年	平成8年	平成11年	平成14年	平成17年	平成20年	平成23年	平成26年	平成29年	令和2年	令和4年
病院の病床数(大分県)	18,902	20,665	21,390	21,424	21,237	20,974	20,976	20,847	20,177	20,042	20,006	19,633	19,458
人口10万対(大分県)	1,514.6	1,670.6	1,736.2	1,744.1	1,732.2	1,720.6	1,734.2	1,734.8	1,694.1	1,711.5	1,736.6	1,746.9	1,757.7
人口10万対(全国)	1,294.2	1,356.5	1,347.3	1,322.6	1,301.0	1,289.0	1,276.9	1,260.4	1,238.7	1,234.0	1,227.2	1,195.1	1,194.9



資料：厚生労働省「医療施設調査」

本県の病床種類別の病床数をみると、「精神病床」については昭和62年から平成5年まで増加傾向で推移していましたが、その後は横ばいとなっています。「一般病床」及び「療養病床」については、病床種別変更の届出により、従前の「その他の病床」を変更したものであり、病床種別変更が完了した平成15年以降は、ほぼ横ばいとなっています。「感染症病床」と「結核病床」については、減少傾向にあります。

◇病院の病床種類別病床数

	昭和62年	平成2年	平成5年	平成8年	平成11年	平成14年	平成17年	平成20年	平成23年	平成26年	平成29年	令和2年	令和4年
総数(大分県)	18,902	20,665	21,390	21,424	21,237	20,974	20,976	20,847	20,177	20,042	20,006	19,633	19,458
精神	4,751	5,125	5,521	5,560	5,548	5,440	5,460	5,367	5,250	5,247	5,247	5,238	5,274
感染症	123	123	118	95	76	38	44	44	40	40	40	40	40
結核	918	776	572	534	463	176	170	150	100	50	50	50	12
療養	-	-	-	-	-	1,030	3,548	3,169	2,826	2,908	2,856	2,474	2,365
一般	-	-	-	-	-	2,920	11,754	12,117	11,961	11,797	11,813	11,831	11,767

資料：厚生労働省「医療施設調査」

本県の人口10万人当たりの病床数を全国平均と比較すると、精神病床及び一般病床については、全国平均を大幅に上回っており、令和4年では、精神病床が約1.8倍、一般病床が約1.5倍となっています。感染症病床については、全国平均をやや上回る程度で推移しています。

◇病院の病床種類別病床数（人口10万対）

	昭和62年	平成2年	平成5年	平成8年	平成11年	平成14年	平成17年	平成20年	平成23年	平成26年	平成29年	令和2年	令和4年
総数(大分県)	1,514.6	1,670.6	1,736.2	1,744.1	1,732.2	1,720.6	1,734.2	1,734.8	1,694.1	1,711.5	1,736.6	1,746.9	1,757.7
精神	380.7	414.3	448.1	452.1	452.5	446.3	451.4	446.6	440.8	448.1	455.5	466.1	476.4
感染症	9.9	9.9	9.6	7.7	6.2	3.1	3.6	3.7	3.4	3.4	-	-	3.6
結核	73.6	62.7	46.4	43.4	37.8	14.4	14.1	12.5	8.4	4.3	-	-	1.1
療養	-	-	-	-	-	84.5	293.3	263.7	237.3	248.3	247.9	220.1	213.6
一般	-	-	-	-	-	239.5	971.7	1008.3	1004.3	1007.4	1025.4	1052.7	1063.0
総数(全国)	1,294.2	1,356.5	1,347.3	1,322.6	1,301.0	1,289.0	1,276.9	1,260.4	1,238.7	1,234.0	1,227.2	1,195.1	1,194.9
精神	284.0	290.5	290.5	286.7	282.9	279.3	277.3	273.6	269.2	266.1	261.8	257.2	257.6
感染症	11.3	9.9	8.9	7.7	2.6	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4	-	-	1.5
結核	40.0	34.1	29.7	24.8	19.6	13.8	9.4	7.4	6.0	4.7	-	-	3.1
療養	-	-	-	-	-	89.1	281.2	265.8	258.3	258.2	256.7	229.2	223.0
一般	-	-	-	-	-	196.1	707.7	712.2	703.7	703.6	703.1	703.9	709.6

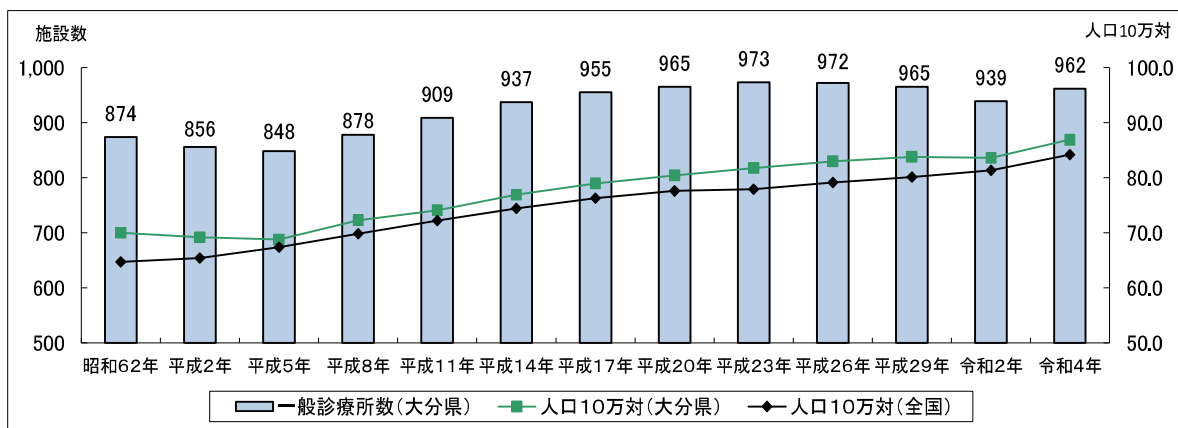
資料：厚生労働省「医療施設調査」

## (2) 一般診療所

本県の令和4年10月1日現在の一般診療所数は、962診療所、人口10万人あたりでは86.9で、全国の84.2よりやや多くなっています。

### ◇一般診療所数及び人口10万対の推移

	昭和62年	平成2年	平成5年	平成8年	平成11年	平成14年	平成17年	平成20年	平成23年	平成26年	平成29年	令和2年	令和4年
一般診療所数(大分県)	874	856	848	878	909	937	955	965	973	972	965	939	962
人口10万対(大分県)	70.0	69.2	68.8	72.3	74.1	76.9	79.0	80.4	81.7	83.0	83.8	83.6	86.9
人口10万対(全国)	64.7	65.4	67.4	69.8	72.2	74.4	76.3	77.6	77.9	79.1	80.1	81.3	84.2

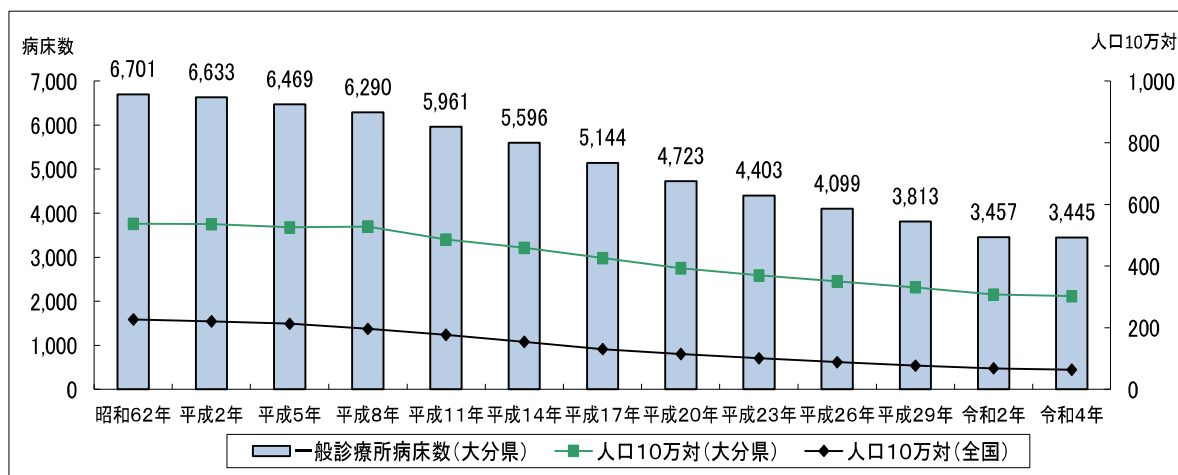


資料：厚生労働省「医療施設調査」

一般診療所の病床数は、3,445床、人口10万人あたりでは302.2床で、全国の64.4床を大きく上回っていますが、減少傾向にあります。

### ◇一般診療所病床数及び人口10万対の推移

	昭和62年	平成2年	平成5年	平成8年	平成11年	平成14年	平成17年	平成20年	平成23年	平成26年	平成29年	令和2年	令和4年
一般診療所病床数(大分県)	6,701	6,633	6,469	6,290	5,961	5,596	5,144	4,723	4,403	4,099	3,813	3,457	3,445
人口10万対(大分県)	536.9	536.2	525.1	528.4	486.2	459.1	425.3	393.6	369.7	350.0	331.0	307.6	302.2
人口10万対(全国)	227.3	220.4	212.5	196.1	176.9	154.3	130.7	114.8	101.2	88.4	77.6	68.2	64.4



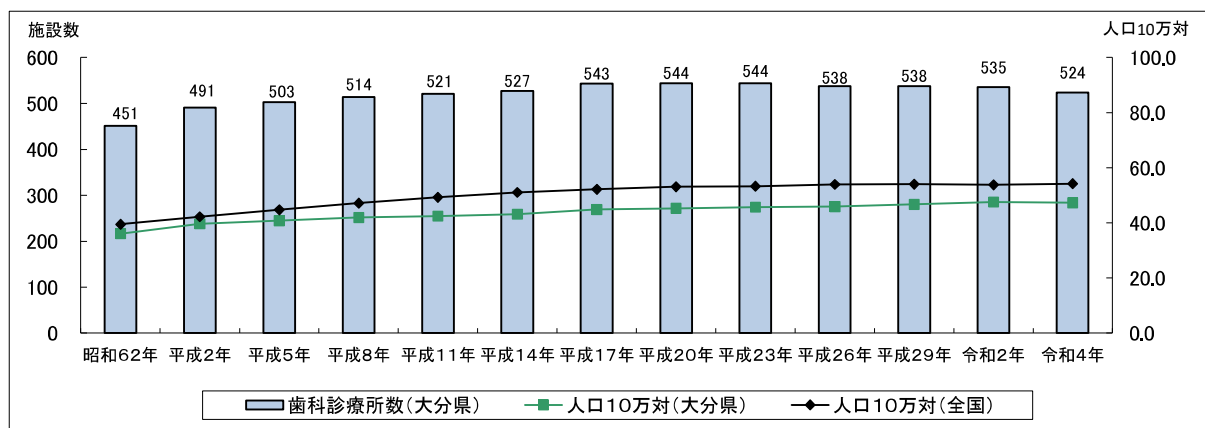
資料：厚生労働省「医療施設調査」

### (3) 歯科診療所

本県の令和4年10月1日現在の歯科診療所数は、524診療所、人口10万人あたりでは47.3で、全国の54.2を下回っています。

#### ◇歯科診療所数及び人口10万対の推移

	昭和62年	平成2年	平成5年	平成8年	平成11年	平成14年	平成17年	平成20年	平成23年	平成26年	平成29年	令和2年	令和4年
歯科診療所数(大分県)	451	491	503	514	521	527	543	544	544	538	538	535	524
人口10万対(大分県)	36.1	39.7	40.8	42.0	42.5	43.2	44.9	45.3	45.7	45.9	46.7	47.6	47.3
人口10万対(全国)	39.5	42.2	44.8	47.2	49.3	51.1	52.2	53.1	53.3	54.0	54.1	53.8	54.2



資料：厚生労働省「医療施設調査」



◇市町村別の病院の施設数、病院の病床数（令和4年10月1日時点）

	施設数			病床数					
	総数	精神科 病院	一般病院 総数	総数	精神 病床	感染症 病床	結核 病床	療養 病床	一般 病床
大分県	151	25	126	19,458	5,274	40	12	2,365	11,767
東部	33	5	28	4,396	850	8	12	665	2,861
別府市	24	4	20	3,542	724	4	12	542	2,260
杵築市	3	1	2	324	126				198
国東市	3		3	292		4		80	208
姫島村	0			0					
日出町	3		3	238				43	195
中部	62	12	50	9,062	2,881	16		620	5,545
大分市	53	12	41	7,512	2,731	12		440	4,329
臼杵市	4		4	508	120	4		83	301
津久見市	1		1	120					120
由布市	4		4	922	30			97	795
南部	8	1	7	1,167	180	4		284	699
佐伯市	8	1	7	1,167	180	4		284	699
豊肥	6	1	5	827	212	4		111	500
竹田市	3	1	2	458	212			72	174
豊後大野市	3		3	369		4		39	326
西部	20	3	17	1,568	567	4		241	756
日田市	17	3	14	1,423	567	4		223	629
九重町	0			0					
玖珠町	3		3	145				18	127
北部	22	3	19	2,438	584	4		444	1,406
中津市	11	1	10	1,305	140			231	934
豊後高田市	3	1	2	361	196				165
宇佐市	8	1	7	772	248	4		213	307

資料：厚生労働省「医療施設調査」

◇市町村別の一般診療所数、歯科診療所数、一般診療所の病床数（令和4年10月1日時点）

	一般診療所数			歯科診療所数			一般診療所	
	総数	有床	無床	総数	有床	無床	病床数	(再掲) 療養病床
大分県	962	221	741	524		524	3,345	143
東部	177	44	133	86		86	663	42
別府市	114	31	83	56		56	497	36
杵築市	25	4	21	7		7	41	
国東市	21	5	16	12		12	92	6
姫島村	1	1					8	
日出町	16	3	13	11		11	25	
中部	471	108	363	264		264	1,628	37
大分市	394	91	303	227		227	1,365	11
臼杵市	31	7	24	16		16	116	21
津久見市	16	2	14	10		10	19	
由布市	30	8	22	11		11	128	5
南部	57	10	47	31		31	139	
佐伯市	57	10	47	31		31	139	
豊肥	54	12	42	22		22	191	19
竹田市	24	6	18	7		7	114	19
豊後大野市	30	6	24	15		15	77	
西部	72	18	54	44		44	251	12
日田市	52	13	39	32		32	170	
九重町	7	2	5	4		4	38	
玖珠町	13	3	10	8		8	43	12
北部	131	29	102	77		77	473	33
中津市	72	11	61	39		39	192	29
豊後高田市	15		15	11		11		
宇佐市	44	18	26	27		27	281	4

資料：厚生労働省「医療施設調査」

#### (4) 助産所

令和3年度末現在、県内には37か所の助産所があります。

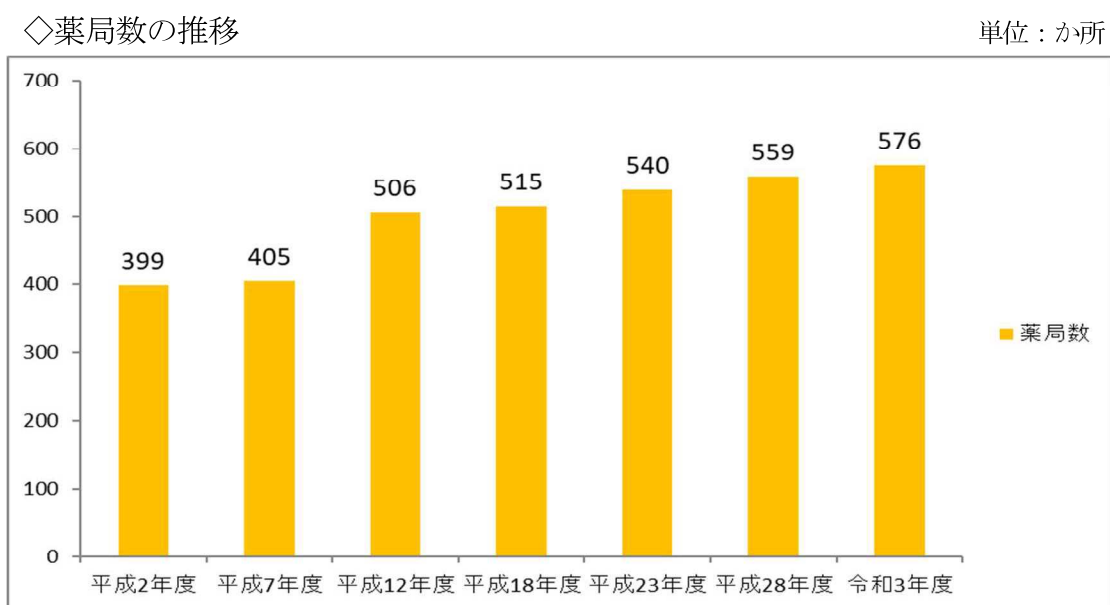
そのうち、分娩を取り扱う助産所は2か所となっており、分娩を取り扱う助産所が減少傾向にあります。

なお、他の54か所は、妊娠中の保健指導や産後の保健指導、育児指導、乳房管理、思春期の保健指導や性教育、更年期の保健指導などに対応しています。

#### (5) 薬局

本県の令和3年3月31日現在の薬局数は576か所で年々増加傾向にあります。

また、無薬局町村数は1村となっています。



資料：大分県薬務室調べ

## (6) 介護保険施設

本県の介護保険施設等の状況は次のとおりです。

◇市町村別の介護保険施設数等（令和5年4月1日時点）

圏域	市町村	介護老人福祉施設※1		介護老人保健施設※2		介護療養型 医療施設※3		介護医療院※4	
		事業所数	定員数	事業所数	定員数	事業所数	定員数	事業所数	定員数
県	計	82	4,864	70	4,536	10	105	16	508
東	東部	19	1,102	14	880	3	31	8	307
	別府市	9	490	5	380	2	25	5	204
	杵築市	5	286	3	129	0	0	1	47
	国東市	4	244	3	180	1	6	1	52
	姫島村	0	0	0	0	0	0	1	4
	日出町	1	82	3	191	0	0	0	0
中	中部	27	1,735	27	1,700	2	11	3	68
	大分市	17	1,124	19	1,164	0	0	3	68
	臼杵市	3	188	3	236	1	6	0	0
	津久見市	2	120	2	100	0	0	0	0
	由布市	5	303	3	200	1	5	0	0
南	南部	7	346	5	358	0	0	0	0
	佐伯市	7	346	5	358	0	0	0	0
豊	肥	6	420	11	491	0	0	1	46
	竹田市	3	170	2	153	0	0	1	46
	豊後大野市	3	250	9	338	0	0	0	0
西	西部	11	541	4	399	2	30	1	7
	日田市	8	385	2	215	1	18	1	7
	九重町	1	50	1	102	0	0	0	0
	玖珠町	2	106	1	82	1	12	0	0
北	北部	12	720	9	709	3	33	3	80
	中津市	6	330	4	302	2	29	0	0
	豊後高田市	2	130	2	178	0	0	1	50
	宇佐市	4	260	3	228	1	4	2	30

資料：大分県高齢者福祉課調べ

- (※1) 要介護者に対し、施設サービス計画に基づいて、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行うことを目的とする施設
- (※2) 要介護者に対し、施設サービス計画に基づいて、看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の世話を行うことを目的とする施設
- (※3) 療養病床等を有する病院又は診療所であって、当該療養病床等に入院する要介護者に対し、施設サービス計画に基づいて、看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の世話を行うことを目的とする施設。廃止が決定しているが、令和5年度まで経過措置が講じられている。
- (※4) 要介護者であって、主として長期にわたり療養が必要である者に対し、施設サービス計画に基づいて、看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の世話を行うことを目的とする施設

◇市町村別の介護保険指定事業所数等（令和5年4月1日時点）

圏域	市町村	訪問介護事業所	訪問入浴介護事業所	訪問看護事業所			訪問リハビリテーション事業所	居宅療養管理指導事業所	通所介護事業所	通所リハビリテーション事業所
		事業所数	事業所数	事業所数	ステーション以外	ステーション				
県計		462	14	570	373	199	226	1523	375	165
東部		89	2	133	87	46	54	284	64	31
	別府市	64	1	83	53	30	33	181	47	16
	杵築市	9	0	12	6	6	5	31	7	4
	国東市	4	1	22	16	6	9	40	2	7
	姫島村	1	0	2	2	0	2	2	1	0
	日出町	11	0	14	10	4	5	30	7	4
中部		210	7	287	189	98	96	768	200	70
	大分市	170	7	240	155	85	75	647	166	57
	臼杵市	18	0	21	16	5	8	57	14	4
	津久見市	9	0	10	7	3	4	29	5	2
	由布市	13	0	16	11	5	9	35	15	7
南部		37	1	26	15	11	12	85	20	9
	佐伯市	37	1	26	15	11	12	85	20	9
豊肥		26	1	26	20	8	18	79	18	16
	竹田市	9	0	11	9	2	9	26	5	4
	豊後大野	17	1	15	11	6	9	53	13	12
西部		37	1	35	22	13	14	115	22	16
	日田市	26	0	27	15	12	9	82	14	11
	九重町	7	1	2	1	1	1	9	3	1
	玖珠町	4	0	6	6	0	4	24	5	4
北部		63	2	63	40	23	32	192	51	23
	中津市	27	1	35	20	15	15	97	23	11
	豊後高田	7	0	4	3	1	5	23	5	4
	宇佐市	29	1	24	17	7	12	72	23	8

資料：大分県高齢者福祉課調べ

## 第2節 県民の受療の状況

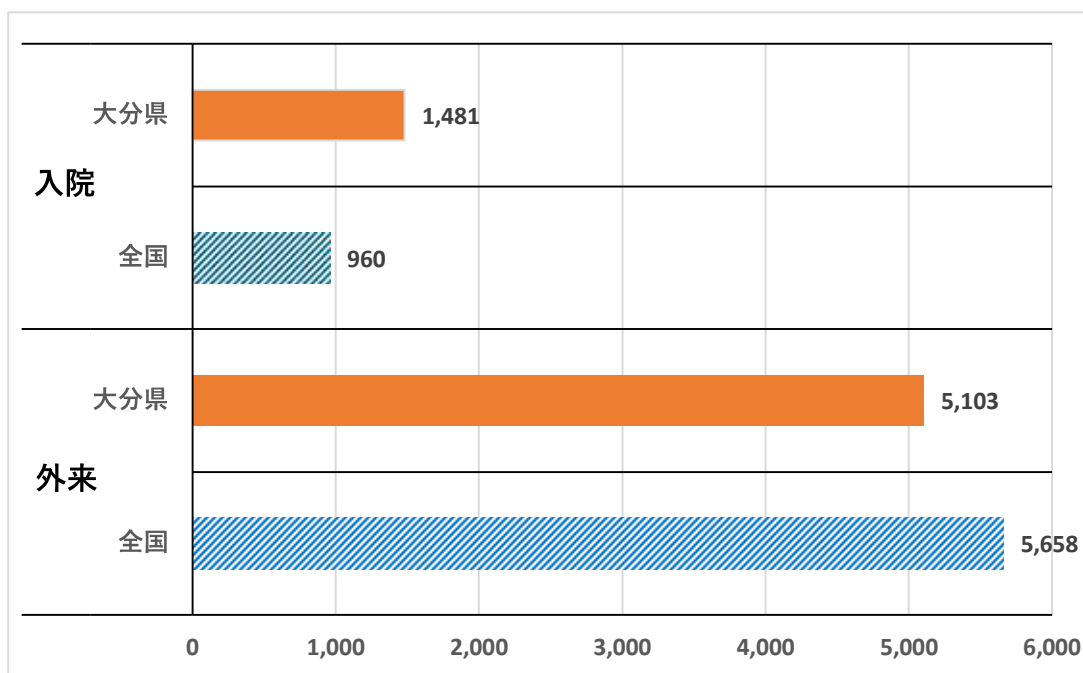
### 1 受療率

県全体の受療率（人口10万人当たり。以下同じ。）は6,584人/日です。

入院・外来別にみると、入院患者の受療率は1,481人/日、外来患者の受療率は5,103人/日となっています。

施設種類別にみると、病院2,777人/日、一般診療所3,807人/日となっています。

◇入院・外来受療率（人口10万対）



◇受療状況別受療率（入院－外来別、病院－診療所別）

単位：人/日

総数	(再掲)入院－外来別		(再掲)病院－診療所別				
	入院	外来	病院		一般診療所		
			入院	外来	入院	外来	歯科診療所
6,584	1,481	5,103	1,382	1,395	99	2,976	732

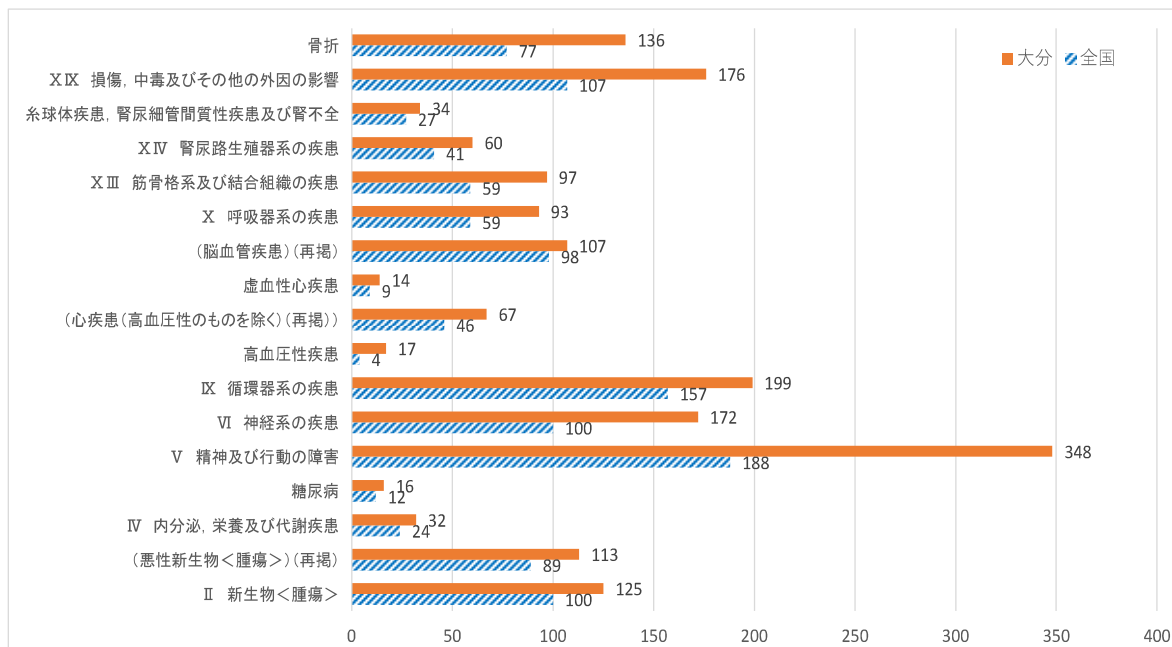
資料：厚生労働省「令和2年患者調査」

## 2 疾病大分類別受療率

疾病大分類別（「傷病の診断・治療」に限る。）にみると、入院では「精神及び行動の障害」の受療率が 348 人/日と最も多く、次いで「循環器系の疾患」が 199 人/日となっています。

### ◇疾病大分類別受療率（入院）

単位：人/日

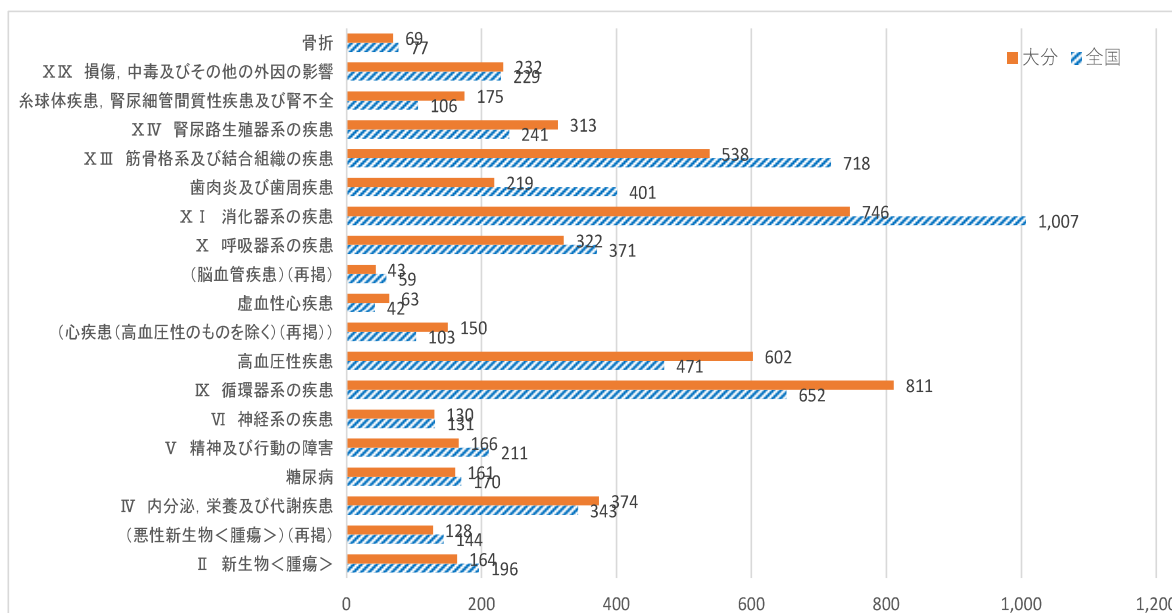


資料：厚生労働省「令和2年患者調査」

外来では「循環器系の疾患」の受療率が 811 人/日と最も多く、次いで「消化器系の疾患」が 746 人/日となっています。

### ◇疾病大分類別受療率（外来）

単位：人/日



資料：厚生労働省「令和2年患者調査」

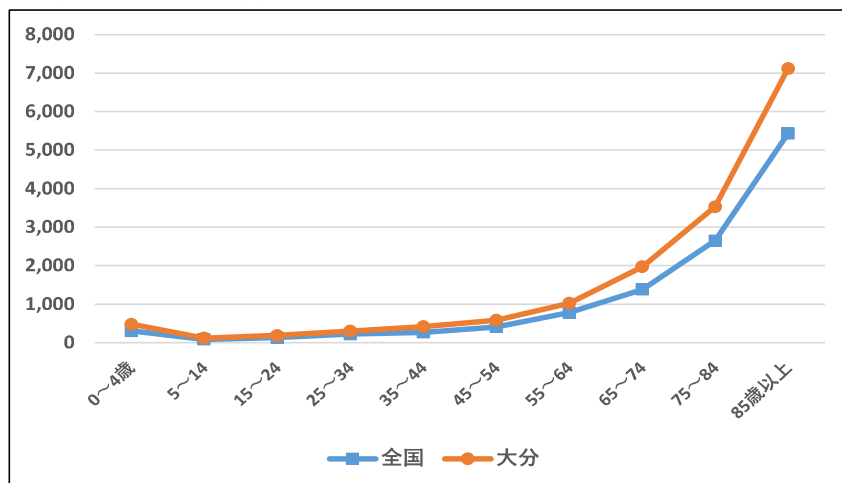
### 3 年齢階級別受療率

年齢階級別に受療率（「傷病の診断・治療」に限る。）をみると、0～4歳が高く、その後いったん低下しますが、年齢が高くなるに伴って増加し、入院では85歳以上、外来では75～84歳の年齢区分が最も高くなっています。

また、入院では全ての階層で全国平均より高くなっており、外来は全ての階層で低くなっています。

◇入院受療率年齢階層別（人口10万対）

単位：人/日

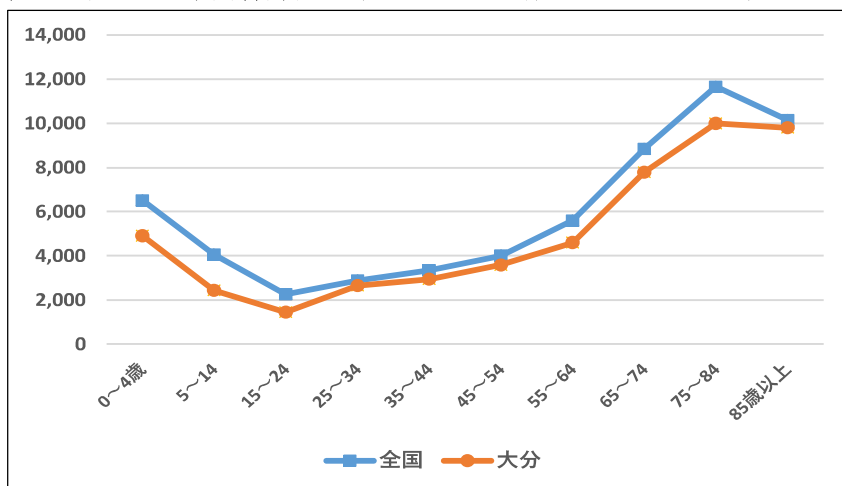


	0～4歳	5～14	15～24	25～34	35～44	45～54	55～64	65～74	75～84	85歳以上
全国	306	86	133	223	266	407	776	1,385	2,650	5,433
大分	480	115	187	302	411	582	1,024	1,972	3,531	7,118

資料：厚生労働省「令和2年患者調査」

◇外来受療率年齢階層別（人口10万対）

単位：人/日



	0～4歳	5～14	15～24	25～34	35～44	45～54	55～64	65～74	75～84	85歳以上
全国	6,505	4,046	2,253	2,872	3,336	3,999	5,596	8,447	11,665	10,151
大分	4,901	2,428	1,440	2,643	2,931	3,575	4,593	7,784	9,998	9,801

資料：厚生労働省「令和2年患者調査」

疾病ごとにみると、0～4歳では「呼吸器系の疾患」が突出しており、15～84歳では「精神及び行動の障害」が多く、85歳以上では「循環器系の疾患」が多くなっています。

## ◇疾病大分類別年齢階級別受療率

単位：人/日（人口10万対）

	総数	0～4歳	5～14	15～24	25～34	35～44	45～54	55～64	65～74	75～84	85歳以上
総数	1,481	480	115	187	302	411	582	1,024	1,972	3,531	7,118
Ⅱ 新生物<腫瘍>	125	19	3	10	9	14	45	125	231	356	365
(悪性新生物<腫瘍>)(再掲)	113	9	3	10	4	10	37	118	217	320	328
Ⅳ 内分泌、栄養及び代謝疾患	32	9				12	15	16	30	82	189
糖尿病	16					4	5	10	16	53	89
Ⅴ 精神及び行動の障害	348		18	73	74	180	298	432	669	656	649
Ⅵ 神経系の疾患	172	29	12	28	18	59	70	100	174	489	877
Ⅸ 循環器系の疾患	199	9	6	2	4	9	37	76	221	456	1,510
高血圧性疾患	17						2		10	21	197
(心疾患(高血圧性のものを除く)(再掲))	67	9	4	2		3	11	32	54	129	580
虚血性心疾患	14						6	17	25	32	53
(脳血管疾患)(再掲)	107				4	5	19	41	147	294	670
X 呼吸器系の疾患	93	99	4	12	6		10	23	69	223	745
XⅢ 筋骨格系及び結合組織の疾患	97	25	9	3	2	11	31	59	130	292	461
XⅣ 腎尿路生殖器系の疾患	60	22	13	4	10	3	8	28	95	158	304
糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全	34		9		4		4	16	60	97	162
XⅨ 損傷、中毒及びその他の外因の影響	176		17	24	22	27	34	65	160	436	1,264
骨折	136		8	8	14	12	19	43	123	327	1,066

※年齢不詳は除く

資料：厚生労働省「令和2年患者調査」



## 4 患者の流出入

新型コロナウイルス感染症の影響を受けていない平成 29 年の患者調査における本県の患者住所地（二次医療圏）別の受療動向をみると、自圏域内で受診した割合（圏域内完結率）は、東部 90.8%、中部 93.2%、南部 79.6%、豊肥 62.7%、西部 63.3%、北部 72.4%となっています。

◇患者住所地ごとにみた場合の受診地の割合（入院）

		医療機関所在地								他圏域への 流出率	
		東部	中部	南部	豊肥	西部	北部	県外	総計		
患者住所 地	県内	東部	90.8%	7.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.9%	1.3%	100.0%	9.2%
		中部	4.7%	93.2%	0.7%	0.4%	0.0%	0.1%	0.9%	100.0%	6.8%
		南部	3.2%	15.4%	79.6%	1.0%	0.0%	0.0%	0.7%	100.0%	20.4%
		豊肥	3.6%	30.5%	0.0%	62.7%	0.0%	0.0%	3.2%	100.0%	37.3%
		西部	5.5%	13.3%	0.0%	0.0%	63.3%	0.5%	17.5%	100.0%	36.7%
		北部	12.5%	4.5%	0.1%	0.0%	1.8%	72.4%	8.7%	100.0%	27.6%

資料：厚生労働省「平成 29 年患者調査」

◇医療機関所在地ごとにみた場合の患者の構成割合（入院）

		患者住所地								他圏域から の流入率	
		東部	中部	南部	豊肥	西部	北部	県外	総計		
医療機 関所 在 地	県内	東部	77.6%	7.2%	1.0%	0.9%	2.0%	7.4%	3.8%	100.0%	22.4%
		中部	3.5%	83.3%	2.8%	4.7%	2.9%	1.5%	1.4%	100.0%	16.7%
		南部	0.2%	4.1%	95.2%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	100.0%	4.8%
		豊肥	0.0%	3.6%	1.8%	94.3%	0.0%	0.0%	0.4%	100.0%	5.7%
		西部	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	90.6%	4.1%	5.0%	100.0%	9.4%
		北部	1.5%	0.2%	0.0%	0.0%	0.4%	85.6%	12.3%	100.0%	14.4%

資料：厚生労働省「平成 29 年患者調査」

◇患者住所地ごとにみた場合の受診地の割合（入院：一般病床）

		医療機関所在地								他圏域への 流出率	
		東部	中部	南部	豊肥	西部	北部	県外	総計		
患者住所 地	県内	東部	92.5%	6.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.2%	100.0%	7.5%
		中部	1.8%	96.7%	0.6%	0.7%	0.0%	0.0%	0.2%	100.0%	3.3%
		南部	0.8%	13.9%	83.8%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	16.2%
		豊肥	1.1%	36.9%	0.0%	61.9%	0.0%	0.0%	0.2%	100.0%	38.1%
		西部	2.6%	12.1%	0.0%	0.0%	76.0%	0.1%	9.2%	100.0%	24.0%
		北部	8.5%	5.4%	0.0%	0.0%	1.4%	78.7%	5.9%	100.0%	21.3%

資料：厚生労働省「令和 3 年 NDB データ」

◇医療機関所在地ごとにみた場合の患者の構成割合（入院：一般病床）

		患者住所地								他圏域から の流入率	
		東部	中部	南部	豊肥	西部	北部	県外	総計		
医療機 関所 在 地	県内	東部	88.9%	3.3%	0.3%	0.4%	1.0%	5.6%	0.5%	100.0%	11.1%
		中部	2.9%	84.6%	2.5%	5.8%	2.3%	1.7%	0.3%	100.0%	15.4%
		南部	0.1%	3.1%	96.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	3.2%
		豊肥	0.0%	5.9%	2.6%	91.3%	0.0%	0.0%	0.2%	100.0%	8.7%
		西部	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	93.6%	2.8%	3.4%	100.0%	6.4%
		北部	1.5%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	85.8%	12.5%	100.0%	14.2%

資料：厚生労働省「令和 3 年 NDB データ」

◇患者住所地ごとにみた場合の受診地の割合（入院：療養病床）

		医療機関所在地								他圏域への 流出率	
		東部	中部	南部	豊肥	西部	北部	県外	総計		
患者住所 地	県内	東部	95.6%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.8%	100.0%	4.4%
		中部	9.9%	88.8%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	100.0%	11.2%
		南部	14.5%	8.3%	76.3%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	23.7%
		豊肥	9.1%	20.1%	0.0%	67.6%	0.0%	0.0%	3.2%	100.0%	32.4%
		西部	8.9%	8.8%	0.0%	0.0%	52.9%	0.6%	28.9%	100.0%	47.1%
		北部	9.1%	1.7%	0.0%	0.0%	0.6%	79.5%	9.1%	100.0%	20.5%

資料：厚生労働省「令和3年NDBデータ」

◇医療機関所在地ごとにみた場合の患者の構成割合（入院：療養病床）

		患者住所地								他圏域から の流入率	
		東部	中部	南部	豊肥	西部	北部	県外	総計		
医療機 関所 在 地	県内	東部	71.4%	14.8%	2.5%	2.1%	3.0%	5.2%	1.0%	100.0%	28.6%
		中部	1.5%	91.0%	1.0%	3.2%	2.1%	0.7%	0.5%	100.0%	9.0%
		南部	0.0%	4.2%	95.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	4.2%
		豊肥	0.0%	0.0%	0.9%	99.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.9%
		西部	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	94.1%	1.8%	4.2%	100.0%	5.9%
		北部	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	79.6%	19.1%	100.0%	20.4%

資料：厚生労働省「令和3年NDBデータ」

◇患者住所地ごとにみた場合の受診地の割合（外来：初診料）

		医療機関所在地								他圏域への 流出率	
		東部	中部	南部	豊肥	西部	北部	県外	総計		
患者住所 地	県内	東部	93.6%	4.4%	0.0%	0.1%	0.0%	1.2%	0.7%	100.0%	6.4%
		中部	1.5%	96.6%	0.3%	0.7%	0.1%	0.1%	0.8%	100.0%	3.4%
		南部	0.9%	7.9%	88.7%	2.1%	0.0%	0.1%	0.4%	100.0%	11.3%
		豊肥	1.1%	25.5%	0.2%	72.3%	0.0%	0.0%	1.0%	100.0%	27.7%
		西部	1.2%	3.4%	0.0%	0.0%	88.7%	0.4%	6.3%	100.0%	11.3%
		北部	3.0%	1.7%	0.0%	0.0%	1.4%	89.8%	4.1%	100.0%	10.2%

資料：厚生労働省「令和3年NDBデータ」

◇医療機関所在地ごとにみた場合の患者の構成割合（外来：初診料）

		患者住所地								他圏域から の流入率	
		東部	中部	南部	豊肥	西部	北部	県外	総計		
医療機 関所 在 地	県内	東部	91.4%	3.7%	0.3%	0.3%	0.6%	2.3%	1.4%	100.0%	8.6%
		中部	1.6%	92.5%	1.0%	2.9%	0.7%	0.5%	0.7%	100.0%	7.5%
		南部	0.0%	2.8%	96.8%	0.2%	0.0%	0.0%	0.1%	100.0%	3.2%
		豊肥	0.3%	7.2%	2.8%	87.8%	0.1%	0.0%	1.9%	100.0%	12.2%
		西部	0.1%	0.3%	0.0%	0.0%	92.0%	2.2%	5.4%	100.0%	8.0%
		北部	1.5%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	88.3%	9.6%	100.0%	11.7%

資料：厚生労働省「令和3年NDBデータ」